

目次 Contents

横手の雪まつり 2
●かまくら・梵天

行政情報 7
●農業委員選挙
●行政からのお知らせ

地域の話 10
●ニュース東西南北

えがおの交差点 12

くらしの情報 14

情報information 16
●お知らせ
●いどばたプラザ

ぶらり横手 20
●ウッディランド(山内)

地域愛

地域を愛し、伝統を守る。男衆の勇ましい水かぶり(2月19日 十文字・梨木地区)。



雪まつり

横手の冬を彩る小正月行事が
各地域で行われました。
このうち、2月15日から17日にかけて
行われたかまくら、旭岡山神社
ぼんでんには、県内外から約25万人
の観光客が訪れ、幻想的なかまくらや
勇壮なぼんでんを楽しみました。



おらほ・おらえの かまくら大賞

小正月行事として昔は各家々で楽しまれてきたかまくら。
地域や家々で、かまくらをつくる
ことで楽しんでかまくらに参加して
もらおうと、今年で2回目となる
「おらほ・おらえのかまくら大賞」
が行われ、2月15日、主催する(社)
横手市観光協会が20の個人、団体、
企業のかまくらを審査しました。
受賞団体は次のとおりです。

- 【横手市長賞】
大坂久逸
- 【横手市教育長賞】
鍛冶町子供会
- 【観光協会長賞】
トップリアルター
- 【観光協会長賞】
大和更正園
- 【これからも続けていただきま賞】
小野崎博倫
- 【美肌賞】
田中町三区親睦会
- 【ファンタジー賞】
北都銀行横手支店
- 【素晴らしいで賞】
遠藤左官工務店



横手市長賞の大坂久逸さん宅



横手市教育長賞の鍛冶町子供会の皆さん



奉納を間近に控え、旭岡橋を渡るぼんでん

第49回梵天コンクール

ぼんでん奉納前日の2月16日、横手地域局前を会場にぼんでんコンクールが行われました。コンクールは、頭飾りの出来映えや全体の完成度などを審査。最高の賞である特選には、朝倉碇（あさくらいかり）が選ばれました。三等までの受賞団体は以下の通り。

受賞名	協賛団体賞名	出場団体名
特選	秋田県知事賞	朝倉碇
一等	秋田県議会議長賞	米友和会
二等	秋田県観光連盟会長賞	信和会
二等	横手市長賞	住吉町々内会
二等	横手市議会議長賞	野球クラブ横手シャークス
三等	横手商工会議所会頭賞	永建会
三等	朝日新聞社賞	横手市職員労働組合
三等	毎日新聞社賞	横手鳳陸會
三等	読売新聞社賞	三枚橋梵天奉納会
三等	産経新聞社賞	大水戸町青年会



特選 朝倉碇（あさくらいかり）
『里見八犬伝』
梵天コンクール



特選に輝いた朝倉碇の皆さん



拝殿前で激しくもみ合う男衆



花火の合図で横手地域局前を一斉に出発



先陣を争いながら神社へと奉納へ向かうぼんでん

旭岡山神社(横手)

ぼんでん

270年の伝統を誇る旭岡山神社ぼんでんの奉納が2月17日に横手地域で行われました。小若ぼんでん、えびす俵を先頭にぼんでん32本が神社を目指し横手地域局前を出発。五穀豊穡、商売繁盛、家内安全を祈り、無事奉納されました。

また、奉納前日の16日には本梵天32本と小若梵天24本、えびす俵4基が横手地域局前に勢揃いし、梵天コンクールが行われ、たくさん見物客でにぎわいました。



「うわぁ大きいなぁ」沿道でぼんでんを見送る子どもたち

増田地域 金沢地区

三所神社
金澤八幡宮

ぼんでん



金澤八幡宮鳥居前でのぼんでん奉納

横手梵天(朝倉碇)が増田に登場 合併を機に梵天交流が実現

2月18日には横手地域金沢地区で、19日には増田地域でそれぞれ梵天奉納が行われました。このうち増田地域で行われた三所神社梵天まつりには、横手地域の梵天コンクールで優勝した朝倉碇の梵天が登場。増田梵天の男衆が重さ35の横手梵天を肩やあごに乗せる妙技を披露すると、会場からは拍手が沸き起こり、合併を機に実現したぼんでん交流を喜びました。



【写真上】20kgを越えるぼんでんを肩や腰などに乗せ演技を競う 増田地域のぼんでんコンクール

【写真右】朝倉碇のぼんでんをあごに乗せる増田の男衆。会場からは盛んな拍手が贈られた

ふるさとの冬の風景を十七音に託して

第8回「雪をうたう」市民俳句大会

8回目を迎えた「雪をうたう」市民俳句大会には、今年も雪への想いをつづった数多くの作品が寄せられました。2人の選者の先生による選考結果は次のとおりです。なお、表彰式は3月4日(土)午前10時から横手中央公民館(女性センター)で行われます。

(敬称略・秀逸まで掲載)

■黒田杏子先生選 特選

【幼・小部門】

「温かい家庭の屋根に雪つもる」
伊藤まどか(横手南小4年)
「雪がふるふだんちがう家がある」
渡部拳大(金沢小5年)

「雪がふり喜んだのはいつだろう」
伊藤一樹(金沢小5年)

【中・高部門】

「百万の光が灯るかまくらに」
太田裕美(城南高2年)
「新雪に雲の切れ間の光差す」
高橋真友子(横手南中3年)
「粉雪だみんに喜び降ってくる」
我妻菜里(清陵学院中2年)

【一般部門】

「ふつくらとあたたかく雪ふりにけり」
真壁桂子(根岸町)

「三世帯火がまぐらにあふれけり」
高橋重行(平鹿町浅舞)
「小雪舞ふ夕刻散歩の老夫婦」
木村智博(黒川)

【幼・小部門】

佐藤奈月(白山小5年)



【中・高部門】

遠藤啓紀(横手南中1年)
伊藤裕哉(横手南小5年)
岩野俊夫(横手南小5年)
佐藤佑樹(黒川小5年)

【一般部門】

鈴木サノ子(大森町袴形)
小田島喜代治(前郷二番町)
今田草水(十文字町仁井田)
小野良子(雄物川町今宿)
半田多佳夫(安田原町)

■中原道夫先生選 特選

【幼・小部門】

「かんじきで雪うさぎ遠の宿さがし」
阿部柚実(保呂羽小6年)

「シユプールを自然のキャンパスいっぱいに」
東海林奈直(大沢小6年)
「部屋のもどゆきのけっしょう美術館」
小原佑利果(金沢小5年)

【中・高部門】

「雪の朝寒いねと交わす暖かさ」
竹原未華(金沢中3年)
「粉雪のカーテン開けると新横手」
佐々木舞(十文字西中2年)
「思い出は雪の数だけ降り積もる」
長野達也(横手南中2年)

【一般部門】

「アンテナに括る上着や雪下ろし」
佐藤長一(平鹿町中吉田)
「かまくらの中に孫の香充ちており」
佐藤弥生(平鹿町醍醐)
「捨て雪を呑みこんで川精出せり」
山崎政子(平和町)

■秀逸

【幼・小部門】

小玉晴香(横手南小5年)
木村峻(増田小1年)
糸谷奈津美(金沢小5年)
佐々木麻生(旭小3年)
はんだはるか(金沢保育園)

【中・高部門】

伊藤浩太(金沢中3年)
半田優花(増田高1年)
後藤大輝(平鹿中1年)
加藤卓(横手南中1年)
後藤あさみ(横手南中2年)

【一般部門】

榊原隆信(十文字町上鍋倉)
佐藤信子(平鹿町樽見内)
菅谷行夫(上境)
日野トシ子(黒川)
藤田正一(雄物川町遠山)

横手市小・中学校スキー大会結果報告

2月10日、横手市小・中学校スキー大会が市内2会場で開催されました。昨年まで郡市大会として開催されていたこの大会。今年も、小・中学校合わせて33校から多くの選手が参加し、熱戦が繰り広げられました。今回は、3位までの入賞者をご紹介します。(敬称略)

■大回転増田町・天下森スキー場

○小学校5年生以下男子

①金山隆盛(田根森5年)
②高橋岳(阿気5年)
③和賀陽正(横手南5年)

○小学校5年生以下女子

①高橋唯(雄物川北5年)
②加藤志歩(旭5年)
③田中篠栗(増田5年)

○小学校6年生男子

①糸谷慧太(金沢6年)
②佐藤健太(増田6年)
③熊谷俊哉(金沢6年)

○小学校6年生女子

①岩見谷明日美(横手南6年)
②檜山和香子(横手南6年)
③鈴木有花(保呂羽6年)

○中学校男子

①佐藤匠(増田2年)
②柴田侑斗(大雄1年)
③守量子貢(大森1年)

■クロスカントリー(大森町・雄物川町会場)

○小学校5年生以下男子

①木村亮太(境町5年)
②野本敦史(旭5年)
③小松田簡絹(阿気5年)

○小学校5年生以下女子

①佐藤千夏(朝倉5年)
②皆川奈津美(南5年)
③櫛田千花(南5年)

○小学校6年生男子

①高橋正寛(南6年)
②清水知(黒川6年)
③福田瞬(白山6年)

○小学校6年生女子

①阿部柚実(保呂羽6年)
②和賀安理(横手南6年)
③鈴木千晶(横手南6年)

○中学校男子

①松井翼(横手南2年)
②大村田翔兵(横手西1年)
③土場教弥(山内2年)

○中学校女子

①高橋場紀(山内1年)
②高階美周(山内1年)
③古成美咲(金沢1年)

○小学校男子リレー(学校対抗)

①白山 ②黒川 ③山内

○小学校女子リレー(学校対抗)

①南 ②大森 ③横手南

○中学校男子リレー(学校対抗)

①山内A ②横手西A ③大森A

○中学校女子リレー(学校対抗)

①山内

3月26日は農業委員会委員一般選挙の投票日です



昨年の7月10日、旧市町村単位で農業委員会委員の選挙を実施しましたが、10月1日に8市町村が合併したことに伴い、新たに農業委員会委員の選挙を行います。本来であれば、合併から50日以内に選挙を行う必要がありますが、合併協議会の場で、在任特例を採用し、農業委員会委員の任期を平成18年3月31日までとしたことにより、次の日程で農業委員会委員の選挙を実施します。

告示日

平成18年3月19日(日)

投票日

平成18年3月26日(日)
午前7時～午後7時まで
※一部午後6時と午後6時30分までの投票所があります。

選挙の方法

各地域局(旧市町村)単位の選挙区による選挙

選挙すべき委員の定数

40人

選挙区ごとの定数

横手選挙区	7人
増田選挙区	3人
平鹿選挙区	7人
雄物川選挙区	7人
大森選挙区	5人
十文字選挙区	5人
山内選挙区	2人
大雄選挙区	4人

投票できる方

平成17年度、横手市農業委員会選挙人名簿(平成17年3月31日確定)に登録されている方が投票できます。

なお、名簿に登録されている方でも他市町村へ転出した方等は投票できませんのでご注意ください。

期日前投票

投票日に仕事や旅行などで投票できない方は、3月20日から3月25日まで、選挙人名簿に登録された地域局(旧市町村役場)で期日前投票をすることが出来ます。時間は午前8時30分から午後8時までです。

立候補予定者事前説明会

日時 平成18年3月6日(月)
午後2時30分から

場所 横手市役所南庁舎講堂

(旧横手広域交流センター)
※同会場にて立候補届出等の書類関係を配布します。

立候補届出書類の事前審査

日時 平成18年3月13日(月)
(15日まで(水))

午前9時30分～

午後3時30分まで

場所 横手市役所南庁舎講堂
(旧横手広域交流センター)

立候補の届出先

立候補の届出については各地域局(旧市町村役場)の横手市選挙管理委員会出張所に提出してください。

※各投票所並びに期日前投票所等については地域局のお知らせ版に掲載します。

詳しくは、横手市選挙管理委員会(☎32-2537)までお問い合わせください。

2児童に全国学校図書館協議会長賞 青少年読書感想文全国コンクール

全国学校図書館協議会などが主催する第51回全国青少年読書感想文全国コンクールがこのほど行われ、横手市内の小中学生2人が、全国学校図書館協議会長賞(優良賞)の荣誉に輝きましたので、ご紹介します。

○小学校低学年の部 課題読書

高橋京佑さん(十文字第一小2年)

作品名「虫ランドにまよいこんじゃったよ」

○小学校中学年の部 自由読書

佐藤瑞貴さん(田根森小4年)

作品名「私の文字のない絵本」



向川桜子さん(鳳中2年)

全国中学校スキー大会で2位に

全県中学校スキー大会で、大回転と回転の2種目を制したとして、市報よこて2月1日号でご紹介した鳳中学校2年の向川桜子さんが、東北大会(大回転)においても優勝、全国大会(大回転)では準優勝という輝かしい成績を収めました。

2月5日から8日にかけて、新潟県妙高市を会場に行われた全国中学スキー大会で、向川さんは1本目に首位に立つ会心の滑り。2本目を終えてわずか0秒31差で逆転されたものの、全国の強豪に交じり準優勝という堂々の活躍ぶりでした。

議会を傍聴してみませんか

横手市議会3月定例会開催のお知らせ

傍聴を希望される方は、横手庁舎7階の傍聴席に直接お越しください。なお、団体での傍聴を希望される場合は事前に議会事務局までご連絡ください。

■日 程 3月6日(月)【開会、本会議(決算特別委員長報告・市長施政方針に関する説明・補正予算案上程等)】
7日(火)【本会議(新年度予算案上程等)】
8日(水)【本会議(議案上程等)】
～
13日(月)【本会議(一般質問)】
14日(火)【本会議(一般質問)】
15日(水)【本会議(一般質問・請願等)】
～
24日(金)【本会議(各委員長報告等)、閉会】

■場 所 横手庁舎6階議場
■問合せ 市議会事務局(横手庁舎6階)
☎32-2535



横手市総合計画 策定委員を募集します

市では、平成18年度から平成27年度までの10年間の計画期間とする総合的かつ計画的な行政運営の指針となる横手市総合計画を策定します。この策定にあたり、基本構想や基本計画の案について話し合いをしていただく策定委員会の委員を市民の皆さんから広く募集します。

策定委員会は、市民公募による委員のほか、識見を有する方、市担当職員で組織され、次に挙げる5つの部会に属し、その部会の担当分野について協議していただくことになります。

- (日)都市生活環境部会
都市生活環境の整備に関すること
- (月)健康福祉部会
健康福祉の充実に関すること
- (火)産業振興部会
産業の振興に関すること
- (水)教育文化部会
教育・文化の充実に関すること
- (木)住民参画交流部会
住民参画交流の推進に関すること

【応募資格】 市内に住所を有する18歳以上の方で、平成18年3月から12月頃までの間に毎月1、2回程度開催する会議に出席可能な方。ただし、議会議員、市の行政委員会の委員、職員(臨時職員含む)は応募できません

【募集人数】 25人以内
※地域や年齢等を勘案して選考します

【任 期】 協議が終了するまで(平成18年12月頃までを予定)

【報 酬】 報酬はありません。

【応募方法】 電話・ファクス・Eメール等で、氏名・住所・年齢・性別・職業・連絡先と協議したい希望の部会(分野)を第3希望までお知らせください

【募集期間】 3月10日(金)まで

【申込み・問合せ】

〒013-8601横手市前郷字下三枚橋163
市役所本庁南庁舎内
市総務企画部企画課政策調整担当
☎35-2164 ☎33-6061
メール: kikaku@city.yokote.lg.jp

横手やきそばに続く新名物を

■農山村フード開発事業「よこてメシコレ！」(横手)

十文字町出身の高橋航さんなど、エフエム秋田の人気パーソナリティ4人と市内の飲食店がそれぞれ協力し、地元の食材を活用したオリジナル料理の開発に挑戦する「よこてメシコレ」がこのほど開催されました。

食文化を見つめ直し、新たな名物の創出に結びつけようと初めて企画されたこのイベント。完成した料理の発表・試食会が2月11日に秋田ふるさと村で行われましたが、用意された試食品はあっという間に品切れに。その後、プレゼンテーションを交えたトークがユーモアたっぷりに繰り広げられ、食に関する話題から観光施策に至るまで、ラジオ番組のパーソナリティならではの語り口で来場者の笑いを誘っていました。



横手の食文化について熱く語る



各品50食ずつ用意された試食コーナーには行列が



両手にはロサンゼルス、ソウル両五輪(レスリング)で獲得した銀メダル

秋田の食が体を作る

■国体推進フェスティバルで講演(横手)

来年開催される国民体育大会と全国障害者スポーツ大会への参加意識を高め、地域全体で盛り上げようとするイベントが2月11日に秋田ふるさと村で開催され、早稲田大学助教授でオリンピック銀メダリストの太田章さん(秋田市出身)が「勝つための食事」と題して講演しました。太田先生は「バランスの良い食事と睡眠が丈夫な体を作る。自分を育ててくれた郷土料理には感謝している」と語り、「何事もあきらめずに夢を持ち続けることが大切」と来場者にエールを送りました。



振る舞い酒で暖をとりながら水をかぶる男衆

幻想的に続く雪洞の明かり

■「さるはんない幻灯」(増田)

2月16日から18日までの3日間、増田地域の狙半内地区で、道沿いに明かりをともした雪洞が並ぶ「さるはんない幻灯」が行われました。

これは、地域住民が自主運営する狙半内地域センター(高橋彰会長)が主催したもので、地区を走る県道と市道を併せた約20kmの雪壁に、約3,000個の雪洞が住民らの手により掘られ、明かりが灯されました。最終日の18日には、約4時間に渡りろうそくが点灯され、道行く人々を幻想的な世界へと誘いました。



20kmの道に約3,000個の雪洞が並んだ「さるはんない幻灯」

■豊作を祈願

(大雄)



2月11日、阿気兜台神社で伝統的儀式である雪中田植えが行われました。照井幸吉さん(上丁)が手ぬぐいとみのかぶった姿でわらと豆殻を植え、昨年の収穫に感謝し、今年の豊作を祈願しました。また、合わせて「どんど焼き」も行われ、参加者は正月のしめ飾りなどを持ち寄り、健康と幸せを祈りました。

■道の駅で雪まつり

(山内)



2月12日、道の駅さんないを会場に「山内の雪まつり」が開催されました。雪像コンクールや各種ゲーム、そば早食い競争など、子どもから大人まで楽しめる多彩なアトラクションで恒例となっているこのイベント。今年は、時折吹雪くあいにくの天気となりましたが、家族連れなど多くの人出でにぎわいました。

■映画ファンが集結

(十文字)



毎回多彩なゲストを招き、話題作を上映している「あきた十文字映画祭」が十文字文化センターを会場に2月10日から3日間の日程で開催されました。

今回は話題の韓国映画を含む12作品を上映。俳優の西島秀俊さんを迎えてのゲストトークなどもあり、来場者は心ゆくまで作品を堪能していました。

■名付け親は小学生

(大森)



このたび、社会福祉協議会大森福祉センターで使用している車いすスロープ車に「ふれあいレッツ号」という愛称が付けられました。名付け親は大森小6年生の皆さん。夏・冬休み期間中、福祉機器について勉強するため訪問した際、同センターから依頼されたもので、みんなで話し合って報告してくれました。

■昔の冬の遊びに挑戦

(雄物川)



2月11日、昔の冬の遊びを体験してもらおうと、中央公園で「雪ん子のつどい」が行われ、小学生26人が参加しました。子どもたちは竹スキー、尻すべり、かんじき、巨大雪だるま作りに挑戦。人気のあった竹スキーは、スピードが出てバランスをとるのが難しく、何度も転倒しながら汗をかくまで滑っていました。

■手作りパンに大満足

(平鹿)



2月9日、平鹿生涯学習センターで平鹿地域の5つの保育所、保育園が食育をテーマに合同保育を行い、年長さん108人がパンバイキングに挑戦しました。園児は自分でバターを塗ったパンに、ウインナー、トマト、チーズ、焼きそばなどを挟んでパクリ。1人に4個用意されたパンをあっという間に完食しました。

■雪国の遊びを満喫

(増田)



マンガでのまちおこしを展開する増田地域が、交流のある宮城県石巻市と登米市中田町の子どもたちを招き、雪国の遊びを体験してもらった「雪国体験交流」が、2月11日、18日の両日に行われました。参加した約100人の子どもたちは、かまくらづくりやスキー体験などをとおして、雪国の遊びを満喫していました。

■今こそ住民が主役に

(横手)



2月16日、地域自治を考えるフォーラムが市役所南庁舎で開催され、新潟県上越市議会の矢野学議員が講演しました。合併前の安塚町で町長を務め、独自の政策を多数実践してきた矢野議員は「合併は正念場だが、住民自治のあり方を考える良い機会」と、一人ひとりが主役となるまちづくりを強く訴えました。



えがおの 交差点



◆今月の記者
阿気小学校6年
小玉 千夏さん(右)
橋 茜さん(左)

阿気小学校(大雄) 声を響き合わせて 詩を朗読

私たち阿気小学校では、全校の声を響き合わせて一緒に表現しあうことを目的に、年に3回、全校で詩を朗読したり、各学年が工夫して発表する「ひびきあい集会」を開いています。

今回は、2年生と5年生の発表でした。2年生は自分で作った春夏秋冬の詩を、5年生は自分の想いを自分の言葉で表現した詩を発表。題名を当てたりするクイズ形式の工夫もあって、みんなが参加できるとも楽しい発表でした。

声をひびき合わせて詩を朗読すると、みんなの心が一つになり、お互いの想いが通い合っているような気持ちになります。

そして、その表現の仕方についても、考え方や反応が人によってさまざまなので、自分一人では気づかなかった新しい発見や楽しさがあります。

これからもこの集会を通じて、声を響き合わせて表現する事の楽しさをみんなで体験していけたらいいと思います。



共に歩んで
50年

(雄物川)

いし ばし
石橋

しょう いち
昭一さん(77歳)
ワカさん(71歳)



石橋さんご夫妻は昭和30年8月にお見合い。「恥ずかしくて顔も見れず、ただ囲炉裏の火を見ていた」と当時を振り返るワカさん。11月には結婚し、翌年鉄道の官舎で働く昭一さんの叔父さんに招かれ、東京に新婚旅行へ。官舎に泊まり、ほとんバスに乗って4日間東京見物を満喫。当時は新婚旅行が珍しく、周囲には羨ましがられたそうです。

お互いが空気みたいな存在と話すご夫妻。夫はまじめで、曲がったことが大嫌いな頑固一徹。けど、私の稽古事の送り迎えや、好物をこっそり買ってきて冷蔵庫に入れておく、やさしい人」とワカさん。「明るくやさしい、こないない奥さんに巡り会えて、とても幸運だった」と昭一さん。夫婦円満の秘訣を聞くと「顔を合わせると、いつも口げんかみたいな感じで、言いたいことを言い合っている。溜めずにはっきりと話しているからうまくいっているのかな」とお二人。

お互い歳をとってから、積極的に外出するようになったという昭一さんは、生涯学習や老人クラブに、ワカさんは大正琴、ごてんまり、踊りなどのサークルに出かけます。「家にばかりこもっていてはだめ。外に出てみんなと交流し、前向きな話を聞くことが元気に過ごす秘訣」と教えてくれました。

今春で社会人3年目を迎える阿部さん。増田地域にある山田農機に勤務し、農業用機械等の営業担当として日々奮闘中です。礼儀正しく、誠実な受け答えで取材に応じてくれた好青年です。

☆自分の性格は？
真面目にやる時、遊ぶ時の切り替えが上手にできる性格だと思います。

☆趣味は？
車の整備やドライブなど車に関することですね。

☆将来の夢は？
自分の店を持ちたいと思っています。



あ べ まなぶ
阿部 学さん
(21歳・AB型・おとめ座)

中学時代はバスケット部に所属、現在はスノーボードに夢中な行動派です。



うがいだ 車輪 コーラスサークル(大森) コーラス路

「大森町に明るい歌声を」との呼びかけで発足したコーラス路。今年で結成から21年目を迎えました。現在の会員は女性16人、男性5人の計21人。毎月2回、大森コミュニティセンターで練習を重ね、横手平鹿合唱祭や文化祭への参加、老人ホームの訪問など、積極的な活動を展開しています。歌う曲の種類も豊富で、フォークソングや

ポップス、組曲など幅広い分野の曲目に挑戦しています。

会員の皆さんは「舞台の上で歌う緊張感がたまらない」「歌っている時は楽しくて歳を忘れてしまう」「合唱祭で各地区のコーラスグループと歌うこと、練習の成果を発揮できることが嬉しい」とコーラスの魅力を語ってくれました。

コーラス路では、現在会員を募集しています。歌うことが好きな方、コーラスに挑戦してみたい方はぜひお問い合わせください。

◆問合せ 佐々木トシさん
(☎26-2559)

もうすぐ 8人家族 高橋さんご一家 (十文字)

山菜のハウス栽培にいそしむ高橋さんご一家。仲男さん夫婦と息子さん夫婦の4人で、今が最盛期のたらの芽の出荷作業に追われています。好きなお酒をやめてから体調がいいという仲良さん。介護福祉士の雅人さん。そして受験勉強中の優太さん。

「家族に後押ししてもらってやってこれた仕事です。自分の好きでやってきた事で地域の皆さんに喜んでもらえたら、それが今度は私たちの元気の源になります」と話す仲男さん。今年はおじいさんになる予定と、終始笑い声の絶えないご一家です。



(後列左から)
高橋 優太さん(15歳)
高橋 賢史さん(24歳)
高橋 雅人さん(22歳)
高橋 仲男さん(50歳)
(前列左から)
高橋 志野さん(22歳)
高橋 仲良さん(80歳)
高橋 よね子さん(47歳)



国保

治療費が高額になったら申請を！

現在、医療保険については、その保険ごとに、一定の基準（治療に要した金額や世帯の所得等）に基づいて、治療に要した費用が高額になった場合、払い戻しする制度があります。国保では「高額療養費」、老保では「高額医療費」といわれるものです。国保加入者（老人保健医療受給者の方以外）は、医療機関へ支払った領収書、保険証、印鑑、振込先口座の分かるもの（郵便通帳を除く）等

を地域局市民生活課の国保担当窓口へお持ちの上、申請をしてください。

また、老人保健医療受給者の方は振込先口座等を記載した申請書を1回提出することにより、自動的に市で月ごとに計算して払い戻しする制度になっています。手続き未了の方は、申請手続きの通知を市から送付しますので、それによって手続きください。

いずれも支払いから2年で時効と

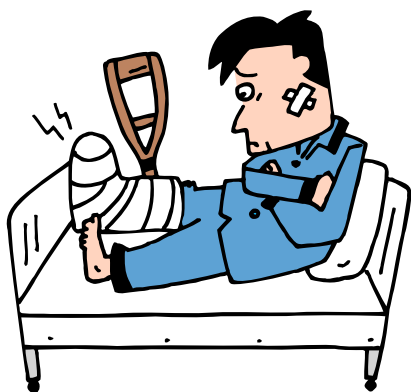
なりますので、忘れずに手続きしてください。

◎一部負担金の猶予及び減免制度について！

国保では、医療を受けた場合、一部負担金を支払うこととなりますが、災害や損害を受けて著しく収入が減少した場合等は、一部負担金の猶予や減免される場合があります。

詳しくは、本庁福祉環境部国保年

金課（☎3512186）または各地域局市民生活課国保年金担当までお問い合わせください。



税金

軽自動車の廃車等の届出は3月中旬に

軽自動車税の納税通知書は、5月上旬に送付されますが、よく「人に譲ったのに納付書が届いた」という問合せがあります。

軽自動車税は、4月1日現在で軽自動車を所有している人に課税されます。



名義変更や廃車届が提出されていないと、前の所有者に納税通知書が送られてしまいますので、**名義変更届や廃車届**は、3月中旬に済ませましょう。

また、農作業で使用するトラクター、乗用田植機、コンバインなどの小型特殊自動車も軽自動車の登録をしてナンバーを取得する必要があります。

現在、所有している農耕用車両の

確認をするとともに、新しく購入したときは忘れずに申告してください。

※125cc以下の原動機付自転車、ミニカー、小型特殊自動車については、本庁財務部市民税課諸税担当（☎3212510）または各地域局市民生活課税務担当まで。125ccを超える二輪車、軽自動車、雪上車については、横手地区軽自動車協会（☎3211371）までお問合せください。



介護

「改正介護保険制度」説明会を開催

新たな「介護」の仕組みづくりとして施行された介護保険制度も6年を経て、平成18年4月から改正介護保険法が施行されます。

また、今まで旧市町村ごとに定められていた介護保険料もこの4月から統一されることになります。

このことについて、広く住民の皆様にご理解とご協力をお願いするため、下記のとおり住民説明会を開催します。

お住まいの地域に限らず、ご都合の良い会場にお越しください。

詳しくは、

本庁福祉事務

所高齡ふれあ

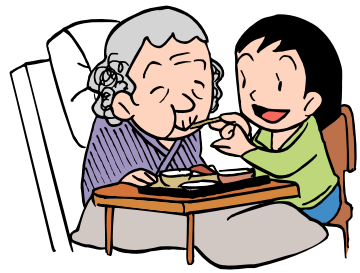
い課（☎26

12114）

までお問い

合わせくだ

さい。



生活

架空請求・不当請求にご注意を

のように対応してください。

①発信元へは問合せしない。

②請求の内容を冷静に確認し、証拠を保存する。

③消費生活相談窓口を活用する。

消費者の利益を守る制度

「クーリング・オフは消費者の強い味方です」

悪質な業者に「点検」などと訪問され次々と契約させられたという苦

情相談が寄せられています。これらのトラブルは執拗な勧誘や虚偽の説明で強引な契約をする悪質で深刻な問題です。

不意打ち的なセールスマンなどが訪問し強引な勧誘により、自分の意思がはっきりしないままに契約をしてしまうことがあります。こんなとき、消費者が頭を冷やし、もう一度考える機会を与えるために導入された制度が、クーリング・オフです。

訪問販売などで、消費者がいったん申し込みや契約をした場合でも、一定期間内（契約書面を受け取った日を含め8日間）であれば、一方的に解約できます。

市では消費生活相談員を配置して、市民の皆様の相談に対応しております。一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

※相談は、横手地域局産業振興課消費生活相談担当（☎3212111内線2148）まで。また各地域局では産業振興課商工観光担当で消費生活の相談を受付しています。

お知らせ



平成18年度就学援助の申請について

市では、経済的理由によって就学や通学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、小・中学校での学習に必要な費用の一部を援助しています。

援助を希望される方は、小・中学校を通じて各世帯へ配布している用紙での申請が必要となります。

なお、平成17年度に就学援助を受け、平成18年度も引き続き希望される方も、再度申請が必要です。

環境あきた県民塾「あきたの環境を考える集い」

県では、環境問題を広く学ぶ場として、平成16年度から「環境あきた県民塾」を県内3箇所で開催しています。

今回の講座では今年度の終了式と併せて、淑徳大学教授の北野大さんを講師に迎え、「地球環境を救う新しいライフスタイルへ」と題した講演を行います。

どなたでも聴講できますので、皆さんもこれを機会に環境問題

また、生活保護を受けている方も、希望される場合は申請が必要となりますので、お忘れのないようご注意ください。

問合せ 市教育委員会学校教育課（雄物川庁舎2階）
☎22-2152

ハイウェイカード廃止のお知らせ

ハイウェイカード（ハイカ）の利用が平成18年4月1日（土）0時から停止になります。

ハイカ残数の払い戻しは、3月1日（水）から開始です。

受付場所 各料金所事務室窓口
払戻方法 原則、銀行振込
（5万円以下は現金も可）

また、ハイカ残数をETCで利用するために付替える「ハイカ・前払残高管理サービス」への登録も受付けています。お早めにご登録ください。

問合せ 東日本高速道路株式会社
☎022(227)8884

家を新築・前面改築される方に秋田スギ内装材を差し上げます

県では、「秋田スギの家づくり」応援事業として、県内に住宅を新築、全面改築される施主の方に秋田スギ内装材を差し上げます。対象となる方は、次の問合せ先までご連絡ください。

日 時 3月18日（土）
午後1時30分開会

場 所 秋田市文化会館
小ホール

入場料 無料（先着400名）
問合せ 県環境あきた創造課
☎18(860)1574

角館出身画家「平福穂庵展」を開催

幕末から明治にかけて活躍した、秋田を代表する日本画家・平福穂庵の作品展を開催します。

提供材 含水率15%以下の壁面材、床材、天井材、廻り縁など

提供数量 全県で60戸（第1回40戸・第2回20戸）

※申込多数の場合、公開抽選

申込期間 3月1日（水）～22日（水）
7月3日（月）～21日（金）

申込先 あきた県産材利用センター
☎018(837)8095

ひとり親家庭の方へ福祉医療費助成制度

○ひとり親家庭の児童について
ひとり親家庭の児童で、現在、乳幼児（義務教育就学前の児童）を対象とした福祉医療費助成を受けている方の中で、4月から小学校に入学する児童がいる場合は、4月以降も助成制度の対象となります。

所得の制限基準等はありませんが、該当される方は、3月末日まで地域局市民生活課で申請手続きを行ってください。

○ひとり親家庭で児童を監護、養育している方について
児童を監護、または養育しているひとり親の方は、所得の制

類いまれな描線によって新たな時代を切り拓いたとされる穂庵。今回は、その弟子たちやその後を継ぐ秋田ゆかりの日本画家の作品も併せてご紹介します。

期 間 4月23日（日）まで
時 間 午前9時30分～午後5時

場 所 （入館は4時30分まで）
秋田県立近代美術館
6階展示室

問合せ 秋田県立近代美術館
☎33-8855

限基準等もありますが、平成17年10月以降に医療機関を受診された場合の自己負担額について、領収書、振込口座及び印鑑を持参し、手続きしていただきますと払い戻しを受けることができます。

問合せ 福祉環境部国保年金課
☎22-2793

または各地域局市民生活課

交通災害・不慮の災害共済への加入について

災害にあった方々を市民の皆さんがお互いに助け合って救済するための共済制度があります。加入できる方は、横手市に住民登録または外国人登録をしている方です。

なお、加入手続きについては、直接、地域局市民生活課及び出張所で行ってください。

問合せ 福祉環境部市民課
☎33-2176

または各地域局市民生活課

十文字大橋への大型車通行止めについて

皆瀬川に架かる十文字大橋（旧岩崎橋）が老朽化により、8トン以上の大型車が当分の間、通行止めとなります。

みんなでアタック！春の市民バレー交流会

年齢・性別・障害を超えて、日頃の運動不足をバレーボールで解消してみませんか。

日 時 3月25日（土）
午前10時～午後4時

場 所 横手市体育館

申込み 3月15日（水）まで

参加料 1チーム1,000円

問合せ 地域生活支援センター
のぞみ 担当 松田・浅賀
☎35-5781

横手工業高校課題研究作品展示会

平成17年度末で閉校となる横手工業高校では、これまでの生徒たちの課題研究作品展示会を開催します。

期 日 3月11日（土）～12日（日）

場 所 横手サティ2F
キッズメイト広場

問合せ 横手工業高校
☎32-0132

講習講座



健康について考えませんか「第50回 市民医学講座」

横手市医師会では、市民の皆さんの健康維持増進を図るため、

湯沢市岩崎に行かれる方は、国道13号線をご利用ください。

女性のチャレンジ応援します「あきた女性チャレンジサイト」

秋田の女性の皆さんが、新しい発想や能力を活かして、様々な分野へチャレンジすることを応援する総合情報サイト「あきた女性チャレンジサイト」が開設されました。

このサイトでは、女性がチャレンジしたい時に役立つ、支援機関や支援制度等の情報が紹介されています。チャレンジをしてみたい女性の皆さん、ぜひアクセスしてみてください。

問合せ 県男女共同参画課
☎18(860)1556

催し



雄物川郷土資料館第18回ひな人形展

市指定文化財享保雛や芥子雛など、古式ゆかしいひな人形の展示を行います。

期 間 3月31日（金）まで

時 間 午前9時～午後4時30分

問合せ 市教育委員会文化財保護課 ☎24-3480

または雄物川郷土資料館 ☎22-2793

「市民医学講座」を開催します。講座では、「がん治療の最前線」と題した講演会や、医療相談コーナー等を予定しています。

日 時 3月11日（土）
午後2時～4時

場 所 かまくら館ホール

問合せ 横手保健センター
☎33-9600

南部シルバーエリア「陶芸教室」参加者募集

卒園・卒業・誕生日など、あなたの記念日や思い出作りとして、オリジナルの焼物を作ってみませんか。

期 間 3月25日（土）～26日（日）

時 間 ・午前10時～12時
・午後1時30分～3時30分

※作品の仕上がりは約1ヶ月半後になります

内 容 1人1口の粘土で自由作品作り

場 所 南部シルバーエリア 陶芸室

参加費 幼児 300円
小学生 600円
中学生以上 900円

定 員 各15名程度

申込み 3月24日（金）まで

問合せ 南部シルバーエリア
☎26-3880

相談



悩みを相談してみませんか
秋田県福祉相談センター

秋田県福祉相談センターでは、福祉のあらゆる分野の相談に応じ、みなさんの悩みごと解決のお手伝いをしています。まずは話をしてみませんか。お電話お待ちしております。

開設時間 ○平日 午前8時30分～午後7時
○土日祝日 午前10時～午後6時30分

相談番号 ☎0188312940

問合せ 秋田県福祉相談センター
☎0188312301

募集



統計の日ポスター標語を募集します

「統計の日」(10月8日)のポスター標語を募集します。

応募資格 統計調査員経験者
応募方法 統計調査に快く協力を得られるような標語一人5点までをA4版縦型用紙に横書きで、住所・氏名・電話番号・標語を記入

申込期日 3月10日(金)

問合せ 市教育委員会生涯学習課芸術文化担当

☎22-2155

申込方法 (財)伝統文化活性化国民協会ホームページから所定の様式を取得し、市教育委員会生涯学習課まで提出してください。

サポーター隊への登録を
お待ちしております

保育士・保健師・栄養士・調理師・介護福祉士・ホームヘルパー
理由により長期休暇を取得する際に、臨時的にお手伝いしていただける方を募集しています。

報酬 市販の履歴書に記入し提出してください。
登録方法 市総務企画部人事課
申込問合せ ☎35-2163

第2回道の駅さんない絵手紙コンテスト

横手市の豊かな自然や野菜、山の幸や川の幸を絵手紙に描いてみませんか。道の駅さんないでは、横手市の魅力を皆さんに広く知っていただくため、絵手紙コンテストを開催します。応募作品は、企画展などの展示及び観光パンフレット等への掲載をする場合があります。詳しい内容については下記の問い合わせ先までご連絡ください。

- 応募締切 平成18年5月10日(水)(当日消印有効)
- 審査発表 審査は絵手紙コンテスト選考委員会が行い、入賞者には5月18日(木)までに直接通知します
- テーマ ふるさとよこての風物(横手への愛着や誇りを表したもの)
- 募集作品 横手市をイメージした絵と文字が入った手紙
- 展示 期間：平成18年5月20日(土)～7月20日(木)
※作品は期間中、道の駅さんない「休憩棟施設内展示スペース」にて展示します
- 応募・問合せ先 〒019-1108
秋田県横手市山内土淵字小目倉沢34
道の駅さんない「絵手紙コンテスト」係
☎0182-56-1600 FAX 0182-53-3434

いどばた
プラザ

市民主催の催し等をお知らせするコーナーです

横手山岳協会 第12回山の写真展

県内外で行った定例山行の記録や会員が撮影した山・高山植物の写真約70点を展示します。
期 間 ●3月24日(金)～26日(日)午前9時～午後5時
場 所 ●かまくら館
問合せ ●横手山岳協会 半田 ☎32-4772

とっぴんぱらりのプー 第63回昔語りの会

ふるさとの「昔っこ」を楽しみませんか。
日 時 ●3月25日(土)午後1時30分から
場 所 ●こうじ庵(鍛冶町)
参加費 ●無料
問合せ ●尾形 ☎32-0630

ヤマハ音楽教室システム発表会

期 間 ●3月4日(土)～5日(日)
場 所 ●横手市民会館ホール
入場料 ●無料
問合せ ●楽器の店カネキ ☎32-3864

見学・再受講大歓迎 つかえる英語講座

外国人先生による講座です。
日 時 ●3月7日(火)午後7時～9時
場 所 ●かまくら館
参加費 ●1,000円(初回無料)
問合せ ●若林 ☎32-0077

無料体験入学 中学数学・英語塾

期 間 ●3月中限定
場 所 ●横手ばそこん(赤坂字大道向)
参加費 ●無料
問合せ ●横手ばそこん ☎33-0043

初心者対象 オカリナを吹いてみよう

期 間 ●4月から6月までの計6回
受講者による成果発表会もあります
場 所 ●サンサン横手(横手町)
(詳細はお問い合わせください)
問合せ ●日高見 ☎090-4918-4674

若月流秋田支部仙比呂会 チャリティー発表会

日 時 ●3月12日(日)午前10時30分開演
場 所 ●横手市民会館ホール
入場料 ●1,500円
問合せ ●村岡 ☎52-2007

英会話中級クラス

外国人講師とのフリートーキング中心です。
期 日 ●第1・3火曜日午後7時～8時30分
場 所 ●男女共同参画センター(神明町)
参加費 ●月4,000円(見学無料)
問合せ ●備前 ☎36-2621

押し花初心者 無料体験会

押し花を使って、作品を作ってみませんか。
日 時 ●3月29日(水)午後1時～3時30分
場 所 ●女性センター(旧働く婦人の家)
参加費 ●1,300円(先着10名まで)
申込み ●3月20日(月)
問合せ ●柴田 ☎090-4630-3326

市民の皆さんからの「いどばたプラザ」への情報提供をお待ちしています。各種催しの参加者募集などにご活用ください。



ぶら

横手 VOL.5

【山内】道の駅さんない「ウッディらんど」



秋田県の東の玄関口である山内地域の国道107号沿いに位置し、横手市内唯一の道の駅としての機能を備えるウッディらんど。道の駅ならではのゆったりとしたスペースには、外観に木材を多用したぬくもりと安らぎあふれる施設が立ち並び、無料休憩所や物産販売コーナー、山内地域名産の手打ちそばが味わえるレストラン「農香庵」などが年間25万人を超えるドライバー達のオアシスとして利用されている。中でも、地元の産直グループによる野菜や果物、山菜、それらの加工品を扱うコーナーは、旬の味覚が手軽に入手できることで多くの人に親しまれている。



素朴で温かい印象の山内焼

もちろん楽しめるのは、ドライブの途中だけではなく。レストランでは、職人の指導のもとで本格的なそば打ちが体験できる教室を開催しているほか、国道を挟んだ南側にある施設「ウッディプラザ木の香」では、ガーデニング用品などの木工品の展示・販売と合わせ、それらの製作体験ができる工房が設けられ、子供から大人まで年齢を問わず利用できる。こちらも指導員による指導を受けることができ、特に子どもたちには人気が高いという。さらに、隣接する山内焼の工房では素朴な味わいを醸しだす一品を手に入れることができる。



産直コーナーには生産者の顔写真が

道の駅さんない「ウッディらんど」

- 定休日 第3火曜日(祝日の場合は翌日)
(3月は第1・第3火曜日)
- 開館時間 9:00~19:00
(レストランは10:00~20:00、
3月は閉館を1時間繰り上げ)

〒019-1108
横手市山内土洸字小目倉沢34
☎0182(56)1600 ☎0182(53)3434
(ウッディプラザ木の香 ☎0182(53)2600)

